

キャッチフレーズ	～ 生成AIなど最新技術を支える半導体と電子デバイス～ AI半導体・電子デバイスの勘どころを掴みたいあなたへ！	
内容説明	生成AIが大きな話題となり、技術動向に注目を集める半導体・電子デバイスですが、応用分野も幅広く、どこから学んで良いのか掴みにくいのが現状ではないでしょうか。本講座ではIoT・AI、車載で重要となる電子デバイスについて、マイコン、メモリの要点、各種センサーの具体的な使用例、車載製品で使われる受動部品について解説します。電子デバイスが支えている最新技術の方向性、電子デバイス産業分野で勝つための経営戦略についても触れます。	
対象者	基礎講座受講者で一步先を目指す方。半導体・電子デバイス関係の技術系管理職・企画職の方、営業職・販売職の方。	
会場	喜山倶楽部（日本教育会館9F）	
WEB参加の場合	Teamsを使用しURLを送付し、接続していただきます。	
5月11日（月）	10:00-10:10	本セミナー趣旨と概要
	西村光太郎 NEDIA理事、人材育成研修委員長	
	10:10-11:00	これからの電子デバイス技術と応用
	井上道弘 （一社）ミニマルファブ推進機構 アドバイザー	
	注目のAI技術、それを支える電子デバイスの役割・価値と注目デバイスを解説する。	
	11:10-12:00	AIを支える半導体デバイス（マイコン・ロジック）
	西村光太郎 NEDIA理事、人材育成研修委員長	
	生成AI等で注目を集めているAIチップを含め、MPU、GPU、FPGAなどの基本動作、システムLSI、組み込みシステムなどマイコンとロジックの要点を解説する。	
	12:00-12:50	昼食・昼休み
	12:50-13:40	AI時代のメモリ、次世代のメモリ
	松本哲郎 NEDIA人材育成研修委員会副委員長、Z2A企画 代表	
	AIで必須のHBM（High Bandwidth Memory）および、変革するメモリの新しい時代について解説する。	
	13:50-14:40	AIベースのセンサシステムの実態
	漆原育子 アーズ㈱ 取締役	
	AI、IoT・ロボットなどに利用されて各種センサと周辺回路部品とセンサシステム設計の例について解説する。	
	14:50-15:40	車載製品に使われる受動素子
	須藤俊一 アルプスアルパイン㈱ 第1回路技術部 4G 主任技師	
	AI時代、種々の受動素子が多数使われる代表的な分野である車載製品での受動素子の使用状況を詳しく解説する。	
	15:50-16:40	AI時代における電子デバイス産業の市場動向からみた経営戦略
	齋藤昇三 NEDIA理事、相談役	
	超スマート社会の実現のためにデジタルトランスフォーメーション(DX)の加速が必要となり、それを支える電子デバイス産業の市場は大きく変化し、拡大している。この市場動向からみた日本の電子デバイス産業が勝つための経営戦略について解説する。	
	16:40-17:00	アンケート記入